

かながわ避難者と共にあゆむ会

かながわ避難者と共にあゆむ会では、東日本大震災と原発事故で避難されている皆様とのつながりを大切に、さまざまな催しを開催してきました。たとえば今年度は、どなたでも気軽に立ち寄っていただけるように毎月開催している「お茶っこ」、東北全体を対象とした「オール東北交流会」や「ふるさとコミュニティ」、避難元の自治体別に開催した交流会、福島県から避難されている方を対象とした「ふるさとバス」などがありました。

また、「かながわ東北ふるさと・つなぐ会」や「守りたい・子ども未来プロジェクト」、復興支援員の方々と連携した活動も増え、たくさんの方々と新しい出会いがありました。

4月から引き続き、皆様との交流の場を企画して参りますので、どうぞお気軽にご参加いただき、声をお聞かせください。

また、横浜駅近く、かながわ県民活動サポートセンター11階にある事務局には、平日の午後1時から5時までスタッフが常駐していますので、どうぞお立ち寄りください。横浜まではなかなか……という方は、メールやお電話でのお問い合わせやご相談も歓迎です。



かながわ東北ふるさと・つなぐ会

通称「つなぐ会」は、避難されている方々からの呼び掛けにより、当事者が中心になって活動する会として2015年5月に発足しました。あゆむ会との連携により、交流会の共催、貸切バスによるバスハイクなどを企画、実施し、多くの方にご参加いただいています。特にバスハイクはご家族にも大好評で、毎回満席になるほどです。

避難している状況を一から説明しなくても分かり合える同士、初めての方も気兼ねなく楽しんでいただき、また、お悩みごとを少しでも打ち明けていただけることもありました。

つなぐ会では、毎月1回、「寄り合い」を開いて運営の相談などを行っています。自分も何かお手伝いしようかな、そういう方を心よりお待ちしております。



発行者：特定非営利活動法人 かながわ避難者と共にあゆむ会

【連絡先】〒231-0011 横浜市中区太田町4-47 コーワ太田ビル7F「かながわ避難者と共にあゆむ会」宛
【活動拠点】〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動サポートセンター
TEL 045-312-1121(内線4142) [受付時間:平日 午後1時～5時] FAX 045-312-1862
メール info@hinansha-shien.net ホームページ http://hinansha-shien.net/
広報誌「ともにあゆむ」発行は、かながわボランティア活動推進基金21協働事業負担金 対象事業です。



私たちの活動をサポートしてくださる方からの活動支援金(1口1,000円)を受け付けております。ご協力よろしくお願いいたします。
ゆうちょ銀行 振替口座00250-7-101771
加入者名:かながわ避難者と共にあゆむ会

かながわ避難者と共にあゆむ会の会報誌「ともにあゆむ」をリニューアルしてもうすぐ丸1年になります。少しは皆様のお役に立てたでしょうか。4月からは、より新しい情報を掲載し効率よく皆様にお届けするために、再び誌面をリニューアルさせていただきます。感想やご要望がございましたら、お気軽にお寄せください。



全 国 2016年2月19日

母子避難者等に対する高速道路の無料措置が1年延長

復興庁は、2016年3月末までとなっていた「原発事故による母子避難者等に対する高速道路の無料措置」を2017年3月31日まで1年延長すると発表しました。証明書発行等に関する詳細な手続きについては、避難元の市町村(2011年3月11日時点で居住していた市町村)に直接お問い合わせください。

参考URL

<http://www.reconstruction.go.jp/topics/25412.html>

秋 田 2016年2月20日

秋田県が避難者に対する独自支援策を示す

秋田県は2016年度から、東日本大震災と福島第一原発事故で秋田県内に避難した世帯向けに、県内の新たな住居へ転居する際の費用を上限10万円として補助する事業を開始するとし、新年度予算案に計上しました。

福 島 2016年2月9日

川内村の複合商業施設が3月15日にオープン

川内村が宮ノ下地区に整備する複合商業施設「ショッピングセンター YO-TASHI (ようたし)」が3月15日にオープンします。生鮮食品も扱うコンビニを中心に、薬局やクリーニング店、飲食店のほか、イベントホールも備えています。

2016年2月11日

福島県が全国約20か所に生活再建支援拠点を整備

福島県は2016年度に、避難者が1000人以上いる地域を中心に、避難者の不安解消や生活再建、帰還に向けた相談の場として「生活再建支援拠点」を整備します。2017年3月末で家賃補助が打ち切られる自主避難者への支援の強化を図りながら、意向調査の結果を踏まえて戸別訪問などの支援も計画しています。

2016年3月1日

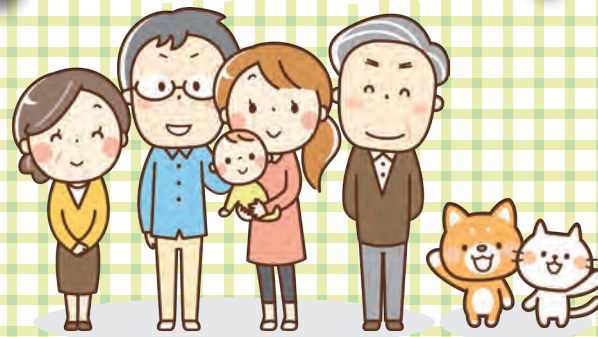
JAふたばの榎葉支店と葛尾支店が営業再開

JAふたば榎葉支店と葛尾支店で、5年ぶりの営業再開に向けて開所式が行われました。なお、3月1日から、JA郡山市、JAたむら、JAいわき市、JAいわき中部、JAふたば、の5つが広域合併して「JA福島さくら」としての営業となり、榎葉支店内にふたば地区本部が置かれます。



4月 夜流ひろば 5月

4月～5月



予定変更にご注意を!

4月からの新年度については予定が決まっていない場合や、変更になる場合がございます。お出掛けになる前に、念のため各主催団体にご確認されるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

避難されている方を対象とした催しのご案内です。日時等は変更される場合がありますので、それぞれの主催団体まで事前にご確認をお願いいたします。無断転載はご遠慮ください。

月	火	水	木	金	土	日
				1	2 ☺ 3 ☺	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14 ☺	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27 ☺	28	29	30	

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7 ☺ 8 ☺	8
9	10	11	12 ☺	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25 ☺	26	27	28	29



かながわ・あづまっぺ お茶っこ会

4月 2土

5月 7土

昼12時～午後2時



神奈川近郊に避難されている皆様が気楽にお話しできる「お茶っこ」を開催します。椅子に座ったままできるヨガなど、いろいろな催しを企画していますので、どうぞお気軽においでください。

◆場所: かながわ県民センター11階

横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 (横浜駅西口より徒歩5分)

◆参加対象: 東日本大震災の影響で避難されている方

◆主催・お問い合わせ先: NPO法人かながわ避難者と共にあゆむ会
TEL 045-312-1121 (内線4142) (受付時間: 平日 午後1時～5時)

YOKOHAMA
横浜

参加費

無料



かながわ東北ふるさと・ つなぐ会 寄り合い

4月 2土

5月 7土

午後2時～3時



神奈川近郊に避難されている皆様が主体となって活動する会です。寄り合いにお越しになり、いろいろなアイデアを話ませんか?

◆場所: かながわ県民センター11階

横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 (横浜駅西口より徒歩5分)

◆参加対象: 東日本大震災の影響で避難されている方

◆主催: かながわ東北ふるさと・つなぐ会

◆お問い合わせ先: NPO法人かながわ避難者と共にあゆむ会
TEL 045-312-1121 (内線4142) (受付時間: 平日 午後1時～5時)

YOKOHAMA
横浜

参加費

無料



どんぐりの会

4月 14木・27水 5月 12木・25水

(第2木曜・第4水曜)
午前10時頃～午後1時頃

東日本大震災の影響で避難している同士が集まって気兼ねなくおしゃべりしながら、ものづくりなどを楽しんでいます。ご都合のいい時間帯で出入り自由、おしゃべりだけでもOKですので、お気軽にご参加ください。お昼頃から持ち寄りでのランチタイムになります。

4月から開催場所が変更になります(調整中)。初めての方や久しぶりにおいでになる方は、事前にご確認ください。

◆場所: かながわ県民センター(部屋未定)
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 (横浜駅西口より徒歩5分)

◆参加対象: 東日本大震災の影響で避難されている方

◆主催: どんぐりの会

◆メールでのお問い合わせ: donguri.otoiawase@gmail.com

◆お電話でのお問い合わせ: NPO法人かながわ避難者と共にあゆむ会
TEL 045-312-1121 (内線4142) (受付時間: 平日 午後1時～5時)

YOKOHAMA
横浜



参加費

1回 200円